

2013年3月1日発行 第156号

**おのころ**  
通信

聖隷淡路病院  
〒656-2401  
兵庫県淡路市岩屋38  
TEL(0799)72-3636  
FAX(0799)72-5071  
ホームページアドレス  
<http://www.seirei.or.jp/awaji/>  
発行責任者 長田 裕  
編集責任者 白井義隆

**理念** 聖隷精神(隣人愛)を継承し  
地域に根ざした医療・福祉に貢献する

## 人間ドック・ミニドックのご案内

聖隷淡路病院の人間ドックは生活習慣病を予防すると同時に皆様の健康をサポートしていきます。

健康づくりの基本は、自分の身体の状態を客観的に知ることから始まります。

そのために、年に一度は身体健康チェックを行いましょう！

### ●検査内容について

人間ドック及びオプション検査の詳細内容は、当院ホームページ及びレントゲン前に設置しております「人間ドックのご案内」「オプション検査のご案内」をご覧ください。

### ●受付時間

月曜日～金曜日 8:00～

☆完全予約制となっておりますので、受診希望日の2週間前までにお電話または受付窓口までお気軽にお問い合わせください。ご希望にそってご案内させていただきます。☆

TEL 0799-72-3636 (問合せ時間 8:30～16:30)  
(事務課 小野)

## 今日のトピックス! 意見箱～皆さまの声～

当院に意見箱が置いてあるのはご存知でしょうか。診療のこと、当院スタッフの接遇、病院の環境や設備のことなど、皆さまのご意見やご要望を意見箱までお寄せください。

### 1 よりよい病院づくりのために

当院ではより質の高いサービスをご提供できるよう、皆さまからお寄せいただきましたご意見、ご提案について病院として対応策を検討し、できる限り対応していきたいと考えております。

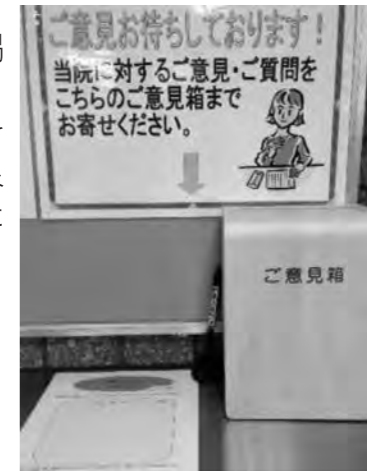
ご意見箱の用紙は毎週金曜日に担当者が回収し、翌週には回答を掲示いたします。

掲示期間は概ね2ヶ月を目安としています。頂いた全てのご意見を掲示することを原則としていますが、プライバシー・人権・公序良俗に反すると判断したものに付きましては、掲示を控えさせていただきます。

### 2 設置場所(4カ所)

- 1階 正面玄関周辺
- 2階 1病棟共有スペース
- 3階 2・3病棟共有スペース

皆さまのご意見お待ちしております。



## 緩和ケア便り 第10通

現代社会は、二人に一人は、ガンになると言われています。自分の身体に関心を持つことで、ガンや生活習慣病の予防につながります。健診や人間ドックを定期的に受けるようにしましょう。  
(緩和ケアチーム)

### 緩和ケア相談窓口

担当者：緩和ケアチーム(医師、看護師、訪問看護師、薬剤師、リハビリ、医療相談員など)

相談場所：1F 医療相談室 ※電話相談も可能です

相談日時：毎週木曜日(8時半～16時)

診察をご希望の方は、外来受診：月・水・金曜日(午前中) 黒田医師担当外来へお越し下さい。

## お知らせ

○土曜日 午前中の皮膚科診療がはじまりました(年度内は月2回の診療)。診療スケジュールを医師担当表に記載しましたので、ご確認の上お気軽にご利用下さいませよう、ご案内致します。

TEL: (0799) 72-3636 (平日8:30~16:30)

## 医師担当表 2013年3月

●午前診療● (祝・日休診)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	佐藤 (予約制)	—	佐藤 (予約制)	佐藤 (予約制)	佐藤 (予約制)	
総合診療科	長田	黒田	黒田	依藤	黒田	
外科	黒田	大森	鄭	長田 (7・21日) 黒田 (14・28日)	大森	交代制
整形外科	吉原	(手術日)	吉原	吉原	吉原	
産婦人科	—	山本	—	—	—	
皮膚科	—	—	鄭	—	—	鄭(9・23日)

●午後診療●

産婦人科	山本	山本	依藤	依藤	山本	—
皮膚科	—	—	—	—	鄭	—

- 土曜日は内科、外科、整形外科の医師が交代で診察いたします。担当医については、お電話でお問合わせください。
- 内視鏡検査は、火曜日と木曜日に行っています。
- 1日(金)の内科は休診となります。

外来受付時間：午前 7:30~11:30 診療は 9:00~12:00  
午後 13:30~16:30 診療は 14:00~17:00  
祝日・日曜日は休診です。

☆急病者様は、お電話にてご連絡ください。Tel.(0799)72-3636

入院面会時間：20:00まで

# ドクターおのころの ちよこつばなし

## 性器脱

性器脱とは骨盤の底を支える筋肉群(骨盤底筋群)の機能低下により、骨盤内臓器が腔から下垂・脱出する疾患で、脱出臓器別に子宮脱・膀胱瘤・尿道瘤・小腸瘤・直腸瘤に分類され骨盤臓器脱とも表現されます。

性器脱の分類には脱出する臓器による分類、程度による分類など種々あります。

自覚症状としては外陰部腫瘍感・下垂感、排尿障害(尿失禁、尿閉、残尿感、頻尿 など)、性器出血があります。

多くの頻尿や尿もれは、毎日のトレーニングでも改善できます。

治療法は脱出した臓器を正常な位置に戻すことが治療の原則で下記のような治療法があります。

### a.手術療法：

(子宮全摘術+) 腔壁・会陰形成術  
腔閉鎖術  
TVM手術

### b.保存的療法：

ペッサリーリング腔内挿入

### c.保存的治療法：

骨盤底筋体操:弛緩した骨盤底筋を鍛える。  
(婦人科部長 山本 信博)

### 体操の基本



## ●無料定額診療事業のお知らせ●

当院は社会福祉事業法にある「無料低額診療事業」を実施している病院です。経済的理由等により医療サービスを受けられない方への支援を積極的に推進する事業所です。制度の利用については、医療相談室へご相談ください。

医療相談室(社会福祉士：島田・早川) Tel: 0799-72-3640